



### 2年連続2度目のチャレンジ！ ダンサー清楓さん、世界大会へ

ストリートダンスの世界大会「UDO WORLD」への出場権をかけた日本予選「UDO JAPAN」で準優勝を果たし、8月に世界大会に挑戦する加納 清楓さんが表敬訪問しました。昨年は世界10位で、入賞に一步届かず。清楓さんは「世界中の仲間とつながれて、たくさんの学びをもらえる貴重な大会。昨年の経験値を糧に、自分らしさを思いっきり表現していきたい」と抱負を語りました。



▲(左から)伊藤教育長、やいた応援大使加納 清楓さん、森島市長

### 地域力結集！ 夏の空にゆれる泉小七夕飾り

6月27日泉小学校で、矢板地区交通安全協会泉支部主催により、矢板警察署や泉小コミュニティ・スクールなど地域の皆さんの協力の下、今年も交通安全七夕飾りが設置されました。児童は短冊に「警察官になれますように」「矢板市の交通事故がなくなりますように」「安全に暮らせますように」など、交通安全への願いや将来の夢を書き、願いが叶うよう想いをこめて結びました。



### 矢板市民限定！ 「ルナルナ」プレミアムコースが最大2年間無料

7月1日市役所で、ライフステージに応じた女性の健康管理支援や、子どもを望むカップルへの支援を効果的に図ることを目的に、アプリ「ルナルナ」を提供している(株)エムティーアイ様との協定締結式が行われました。同社の協力で、市内在住の方は月額400円の「プレミアムコース」を令和9年6月30日まで無料で利用できます。



▲(左から)健康福祉部長、印南副市長、森島市長、(株)エムティーアイ前代表取締役社長、那須ルナルナ事業部長、織茂広報部長



特設ページから、利用案内に従って操作を進めてください。



特設ページ

### 地方創生へ大きな一歩 (株)足利銀行様と連携協定締結

7月2日市役所で、(株)足利銀行様と地方創生の推進に関する協定締結式および交流連携会議の設置式が行われました。これは、双方が有する知的・人的資源を活用し、地域経済の活性化や地域課題の解決に共に取り組んでいくことを目的とした協定です。飯島直人常務執行役員は「地元を根を下ろした金融機関として、誠心誠意努力していきたい」と話しました。



▲(左から)森島市長、(株)足利銀行 飯島常務執行役員

### 祝・創立150周年！ 地域と歩み、地域に愛される安沢小学校

6月26日安沢小学校で、創立150周年記念式典が開催されました。記念品を受け取った児童は「大好きな安沢小をより良い学校にできるよう、みんなでがんばりたい」と話しました。式典後は、安沢小出身で、第84回箱根駅伝で総合優勝するなど活躍された、(株)ヤクルトの池田 宗司さんを講師に、夢と挑戦をテーマとした講演会のほか、陸上教室などが行われました。



▲陸上教室で速く走るためのコツを教える池田さん



▲講演会の様子 ▲池田さんの金メダルを持たせてもらった児童

金メダルに努力の重みを感じる…！

### 祝・東小創立50周年！ 笑顔いっぱいの記念イベント開催

6月28日文化スポーツ複合施設で、東小創立50周年記念式典が開催されました。記念行事では、県警音楽隊の演奏や、マジック芸人キャラメルマシーンによるサイエンスショーなどが行われ、大人も子どもも大いに盛り上がりました。児童たちは「迫力のある演奏だった」「突然ハトが出てきてびっくりした」「おもしろかった」など、口々に楽しさを語ってくれました。



▲6年 塚原 諒さんによる児童代表あいさつ



▲風船が浮く!? 風のマジックに大きな拍手！



▲会場が一体となって盛り上がった演奏会



### 地域のエールを力に変えて。いざ、全国大会へ！

全国高校総体（インターハイ）への切符をかけた県予選を勝ち抜き、全国大会に挑戦する高校生を紹介します。相撲部・松本さんは「高校最後の大会なので、1戦でも多く自分の相撲を楽しみたい」、剣道部・久利生さんは「一戦一戦集中し、自分らしい戦いで、1つでも多く勝ち進みたい」、2連覇を果たした女子バスケット部の堤キャプテンは「攻撃に磨きをかけ、全国大会での2勝を目指したい」とそれぞれ意気込みを話してくれました。



### 矢板高校 相撲部



▲(左から)石川 大凱さん、松本 宗路朗さん、廣瀬 權都さん

### 矢板中央高校 剣道部



▲久利生 茉奈さん

### 矢板中央高校 女子バスケットボール部



### 初めての投票 高校に期日前投票所を設置

7月14日に矢板中央高校、15日に矢板東高校で期日前投票所が設置され、18歳を迎えた生徒たちが投票を行いました。これは、選挙や政治への関心を高め、将来的な投票率の向上を図ることを目的に、一人ひとりが主権者としての自覚を持てるよう実施されたものです。投票した生徒は「新聞で調べて投票先を決めた。自分の1票が社会に関わっていることを実感できた」と話しました。



### 建物の「もしも」に備えて 災害時協力協定を締結

7月18日市役所で、(一社)栃木県建築士会様と災害時における建築物の応急対策業務の応援協力に関する協定締結式が行われました。これは、災害時に応急危険度判定や罹災証明にかかる2次判定などに協力いただき、市民の安全確保と早期復旧を図ることを目的に結ばれたものです。市長は「災害時だけでなく、平時から相談業務などに協力いただける内容。大変心強い」と話しました。



▲(左から)印南副市長、森島市長、(一社)栃木県建築士会 田村会長、加藤塩谷支部長、和氣塩谷支部幹事

### 三上化学製鎖(株) 企業版ふるさと納税で地域課題に貢献

7月18日市役所で、企業版ふるさと納税を通じて寄附をいただいた三上化学製鎖(株)様に感謝状を贈呈しました。寄附金120万円は、空き家・空き店舗活用など、商工業の活性化に活用します。市長は「同社は主要取引先の規模縮小に伴う事業の再構築に取り組んできたロールモデル的存在。本市での戦略の立案・実現の参考にさせていただき、持続可能なまちを実現したい」と話しました。



▲(左から)森島市長、三上化学製鎖(株)三上取締役

### 笑顔あふれる子ども未来館 来館者数10万人達成！

子ども未来館が来館者10万人を達成したことを受け、7月19日に記念セレモニーが行われました。令和3年の開館以来、屋内遊具や自習室が好評で、多くの子どもたちに親しまれています。10万人目の来場者となった塩崎さんは「子育てに欠かせない場所。これからもよろしくお願いします」、お花を受け取った桃子ちゃんは「うれしい」とかわいらしい笑顔を向けてくれました。



広報やいたに **広告掲載** しませんか？

問い合わせ / 秘書広報課 ☎(43) 3764

全面	半面	全段	半段
(28.0×17.8cm)	(12.0×17.8cm)	(4.1×17.8cm)	(4.1×8.9cm)